

令和元年度

ふくしまを十七字で奏でよう

絆ふれあい支援事業

「入賞作品集」

令和元年度キャッチフレーズ

～ 伝えたい 想い届ける 十七字 ～

主催 福島県教育委員会

絆部門 最優秀賞

パパのため あかりをつけて 帰り待つ
福島市立鳥川小学校四年 星 音羽(子)
ほろよいで 灯る明かりの うれしさよ
星 視文(父)

なに読もう まいしゅう土曜日 としよかんへ
石川町立野木沢小学校二年 佐藤 愛菜(子)
読む本の 変化に感じる 子の成長
佐藤 純子(母)

やきんのひ はたらく母を まつわたし
泉崎村立泉崎第一小学校一年 西巻 凜(子)
あと少し 母に戻る 待っててね
西巻多恵子(母)

父さんの 靴に手紙を 入れるぼく
いわき市立湯本第二小学校六年 遠藤 夕騎(子)
明け方の 車中で我が子の 想い知る
遠藤 哲也(父)

ごめんなさい 素直に言えず メールする
郡山市立富田中学校三年 村上 沙由(子)
メールでは 素直な娘に 苦笑い
村上 裕子(母)

絆部門 優秀賞

まにあった 洗たくぬれず 良かったね
福島市立岡山小学校六年 萩原菜々美(子)
黒い雲 雨がそこまで 迫ってる
萩原 理恵(母)

父とぼく 同じねぞうに 母笑う
古殿町立古殿小学校五年 根本 絆(子)
イビキまで 似てると言われ 照れわらい
根本 勝広(父)

じいちゃん は ぼくの先生 もの知り名人
喜多方市立関柴小学校三年 渡部 樹(孫)
孫を連れ 冒険始まる 日曜日
渡部 義夫(祖父)

父と風呂 はずむ会話と あふれる湯
南会津町立荒海小学校六年 山内 颯雅(子)
単身の 疲れを癒す 家の風呂
山内 浩(父)

真夜中に 音を立てずに 歯をみがく
いわき市立小名浜第一中学校三年 今泉 葉花(子)
受験生 寝静まるまで 耳澄まし
今泉 尚子(母)

絆部門 佳作

おぼん前 ところにまみれて いもをほる

浅川町立浅川小学校二年 圓谷 怜生(子)

ドロドロの 息子の顔は キタアカリ

圓谷 健(父)

まかせてね ぼくが作るよ 朝ごはん

郡山市立安積第二小学校四年 松本 大和(子)

刻む音 募る不安と 幸せと

松本 美里(母)

背がのびて もうすぐ母を ぬかしそう

郡山市立永盛小学校五年 三瓶 暖佳(子)

まだまだよ こっそりヒールを 履く私

三瓶絵里子(母)

はんこうき 笑ってみのがす おばあちゃん

鮫川村立鮫川小学校五年 北條 佐弥(孫)

知っています やさしい心 思いやり

北條恵美子(祖母)

じてんしゃに のれたよみてみて すいすいでしょ

埴町立埴小学校一年 角田 幸奈(子)

風をきる 娘の後ろで 息をらす

角田 亜耶(母)

顔合わせ ニッコッと微笑む 祖父が好き

会津美里町立新鶴中学校一年 小原 夢菜(孫)

孫が好き 「おかわりどうぞ」で 酒すすむ

小原 重次(祖父)

寝る前に 祖母に毎晩 読み聞かせ

会津美里町立高田中学校二年 猪巻かの子(孫)

夏の夜に アウシユヴィッツに 感動す

猪巻 律子(祖母)

人ごみで そっとつないだ 母の手を

相馬市立向陽中学校二年 佐藤 花香(子)

いつのまに 大きくなった 我が子の手

佐藤かおり(母)

流行り服^{はや} 破れているよと 祖母は言う

相馬市立向陽中学校一年 谷津田結生(孫)

得意気に のぞいた肩が まぶしいね!

森 良子(祖母)

せいぐらべ ぼくとおじいさんと ひまわりと

中島村立中島幼稚園年中 仁科 陽翔(子)

伸びよ子よ ひまわり越せよ 父越せよ

仁科 嘉将(父)

復興部門 **最優秀賞**

しょっぱいな 八年ぶりの 波しぶき

南相馬市立鹿島小学校四年 大久奏音空 (子)

あの時は お座りしてた 砂の上

大久有加吏 (母)

ぼうはてい どんどんどん でかくなる

南相馬市立石神第一小学校三年 坂本 佑磨 (子)

海見えず すこしさみしい 波の音

坂本 真伸 (父)

石垣と 共に積まれた 強い意思

白河市立白河南中学校二年 八木 向平 (子)

小峰城 戊辰も地震も くぐり抜け

八木 和夫 (父)

復興を 願う駅舎に 人の波

葉倉 香織 (母)

福島と 未来へつながる 鉄の道

南相馬市立原町第一中学校三年 葉倉 幹久 (子)

ブーブーブー ドキドキするよ スマホ音

白河市立表郷幼稚園年少 鈴木 朝陽 (子)

震災と 生命を伝える 八年間

鈴木 希 (母)

復興部門 **優秀賞**

震災で 町くずれても さいた花

福島市立鳥川小学校五年 中島虎弥太 (子)

あの時と 同じ野に咲く 小ひまわり

中島 綾 (母)

キックオフ ヲヴェレツジ 再始動

猪苗代町立吾妻小学校四年 小野寺 悠 (子)

待ちわびた 我が子が駆ける 初ピッチ

小野寺 淳 (母)

ぼくたべる しゅんのさかな おいしいな

相馬市立中村第二小学校一年 渡邊 朗吾 (孫)

孫のため 辞めてたまるか 魚とり

渡邊 登 (祖父)

親せきに 送るまごころ 甘い桃

西郷村立西郷第二中学校二年 真船 花 (妹)

白桃や 我が故郷の 希望の実

県立白河旭高等学校二年 真船 衣鈴 (姉)

スーパーに 並びはじめた 福島産

いわき市立平第二中学校二年 佐伯 美夢 (子)

風評に 負けじ農家の 底力

佐伯 哲 (父)

復興部門 佳作

海開き はしゃぐ子供ら 声高し

福島市立野田小学校六年 渡邊菜々子(孫)

蒼き空 青き海なり 甦よみがえる

渡邊 佳子(祖母)

そうまのね うみであそんで うれしいな

伊達市立梁川小学校一年 佐藤菜桜果(子)

こんなにも ちかかったのに とおかった

佐藤 愛美(母)

しお風と はまで遊べる 夏休み

郡山市立金透小学校三年 佐藤 優斗(孫)

波の音 かき消すほどの 競りの声

吉田多利夫(祖父)

じいちゃんち はじめてうみで あそぶなつ

西郷村立米小学校一年 安田幸之助(子)

待ちわびた 育った町の 海びらき

安田 宏子(母)

きれいだな おいしそうだね 三春米みはるまい

いわき市立御厩小学校一年 小島 健生(子)

愛姫めいひめも 田のキャンバスに 蘇よみがえる

小島真奈美(母)

ふくしまの ももと世界を つなげよう

いわき市立高久小学校三年 佐藤憂莉亜(子)

復興の 架け橋担う 地場産品

佐藤 弥生(母)

夏野菜 猛暑に打ち勝つ 力くれ

郡山市立郡山第一中学校一年 小林 杏奈(子)

ざるに摘つむ 野菜と祖父の 在りし日々

小林 理恵(母)

鳴き砂の 浜辺で遊んだ 幼き日

いわき市立平第三中学校一年 大森 未咲(子)

あの頃と 変わらぬ感触 ほほ緩む

大森 紀子(母)

夜の森の 桜トンネル きれいだな

いわき市立平第二中学校一年 塚本 恋羽(子)

我が母校 娘に思い出 語る母

塚本美智代(母)

どんぶりの マットかんしよく おいしいな

只見町立朝日小学校二年 三瓶 れん(孫)

八年目 ようやく回復 地の力

矢吹 賢一(祖父)

ふくしま応援部門

最優秀賞

がんばって 豊かな自然 とりもどせ

東京都足立区立西伊興小学校六年 東平愛里香 (児童)

復興へ とどける応援 ^{エール} 福島に

東京都足立区立西伊興小学校六年 津曲 諒也 (児童)

福島へ ワン・フォー・オール 心がけ

東京都足立区立西伊興小学校六年 中嶋 凜 (児童)

苦難^{くなん}こえ 波がほほえむ 太平洋

東京都足立区立西伊興小学校六年 遠藤愛那羽 (児童)

福島県 夢に向かって かけ上げれ

東京都足立区立西伊興小学校六年 永田 峻也 (児童)

五色沼 大きなえのくの パレットだ

東京都足立区立西伊興小学校六年 諸井 初季 (児童)

鶴ヶ城 れきし好きには たまらない

北海道富良野市立富良野小学校四年 相田 慈英 (児童)

さくらゆれ とつとつと建つ 鶴ヶ城

北海道富良野市立富良野小学校四年 齋藤 光 (児童)

赤べこ様 福島に福を あたえてね

北海道富良野市立富良野小学校四年 佐藤 美杏 (児童)

美しい 海のすがたの 福島県

北海道富良野市立富良野小学校四年 千葉あゆか (児童)

ふくしま応援部門

優秀賞

もう一度 取りもとすんだ あの笑顔

東京都足立区立西伊興小学校六年 升川 樹莉 (児童)

またいつか えがおあふれる 福島県

東京都足立区立西伊興小学校六年 志村 友喜 (児童)

ふくしま県 復旧するの がんばって

東京都足立区立西伊興小学校六年 小柳 海人 (児童)

ふくしまの 復旧たすける みんなだよ

東京都足立区立西伊興小学校六年 牧野 寿志 (児童)

おきあがり こぼしがおが こせいてき

北海道中富良野町立中富良野小学校五年 青山 文留 (子)

小坊師の 雪舞う正月 思い出す

青山 貴 (父)

キビタンに 会いに行こうよ 福島県

北海道富良野市立富良野小学校四年 大竹 瑠奈 (児童)

ももりんも みんなを待ってる 福島県

田村 友 (先生)

福島は みんなで守る 笑顔の輪

北海道富良野市立富良野小学校四年 倉嶋 莉彩 (児童)

鶴ヶ城 桜に包まれ りっぱだなあ

北海道富良野市立富良野小学校四年 北村 春人 (児童)

ふくしま応援部門

佳作

もも食べよう 元気をだして 福島県

東京都足立区立西伊興小学校六年 久保田愛歌 (児童)
協力を みんなでつなぐ ふくしまけん
東京都足立区立西伊興小学校六年 鈴木ひなた (児童)

磐梯山 福島見守る 宝の山さ

東京都足立区立西伊興小学校六年 石戸谷 光 (児童)
ふくしまの ももはすくく おいしいな
東京都足立区立西伊興小学校六年 仲居 敬太 (児童)

五色沼 自然の中の 宝物

東京都足立区立西伊興小学校六年 吉田 詩織 (児童)
ももを食べ 元気になって さいこうだ
東京都足立区立西伊興小学校六年 小林 舞 (児童)

福島の いいところたくさん いてみよう

東京都足立区立西伊興小学校六年 隅 れな (児童)
ふるさとを 思う心に 山々が
福岡なお子 (先生)

桜の花 鶴ヶ城とともに 開花する

北海道富良野市立富良野小学校四年 吉田 ゆい (児童)
鶴ヶ城 みんな知ってる 名城だ
北海道富良野市立富良野小学校四年 小河 樹生 (児童)

春の日の 鶴ヶ城に 桜の木

北海道富良野市立富良野小学校四年 岩崎 らん (児童)
楽しいな スパ・リゾート 行きたいな
北海道富良野市立富良野小学校四年 山田 滉大 (児童)

福島の 桜がたくさん 鶴ヶ城

北海道富良野市立富良野小学校四年 田中 夕蘭 (児童)
福島の あかべこみんなに おみやげだ
北海道富良野市立富良野小学校四年 桑名 駿 (児童)

赤べこで 福をまねいて 幸せに

北海道富良野市立富良野小学校四年 高田 創大 (児童)
食べたいな 喜多方ラーメン おいしそう
北海道富良野市立富良野小学校四年 本間 花怜 (児童)

赤べこは 福をまねくよ うれしいね

北海道富良野市立富良野小学校四年 阿部ここな (児童)
鶴ヶ城 花が見えて きれいだね
北海道富良野市立富良野小学校四年 吉岡幸之介 (児童)

相馬野馬追い いちどでいいから みてみたいな

北海道富良野市立富良野小学校四年 大村 真央 (児童)
鶴ヶ城 花びらまって うつくしい
北海道富良野市立富良野小学校四年 曽根 直 (児童)

審査委員講評

本宮高等学校教諭・詩人

和合 亮一 様

「絆部門」講評

たくさんの応募を嬉しく思いました。心のキヤッチボールが深く出て来ている作品が多く集まりました。家族や友人を思いやる気持ちが言葉にこめられていて、見えない思いのやりとりに感動いたしました。相手との絆への思いが強くなるほど純粋で無垢なつぶやきが、十七文字の世界に映されます。そのような作品を選ばせていただきました。日頃から言葉でまとめていき、それを誰かに手渡ししていくことを、これからも続けていってくださいます。

福島県公立学校

退職校長会副会長

金澤 武男 様

「復興部門」講評

復興部門には、七千四百九十三点の応募をいただきました。一日も早い復興を願う気持ちや、復興が進んでいること、あるいは蘇ったことに対する喜びが表現されている作品が多く、心打たれました。子と父母、孫と祖父母、兄弟と、やりとりの相手は多様でしたが、いずれの作品にも、ふくしまへの思いと同時に、お互いの暖かい心の交流を読み取ることができました。苦難の中にありながら、力強く乗り越えようとする意志に敬意を表します。

新地町教育委員会教育長

佐々木 孝司 様

「ふくしま応援部門」講評

令和元年に新部門として企画された「ふくしま応援部門」。震災や津波、原発事故や風評被害に苦悩している本県に対して、思いやりや激励の優しい心根を十七字に託した作品が寄せられました。多くの作品は福島県の自然や史跡など、風光明媚な観光名所をモチーフになされた北海道、東京都の皆さんからの応募でした。福島県の復興創生の背中を強く押していただける元気な応援エールに感謝しつつ、この新部門が静かな広がりになることを祈ります。

ご協力ありがとうございました

御協賛をいただいた企業・団体の皆様

会津中央乳業株式会社

株式会社岩瀬書店

株式会社タイユーエイト

株式会社テレビユー福島

株式会社ナカシマエレクトリック

株式会社福島銀行

株式会社福島中央テレビ

株式会社ラジオ福島

株式会社リオンドルコーポレーション

公益財団法人日本漢字能力検定協会

公益社団法人福島青年会議所

伊達物産

東信建設工業株式会社

ふくしまFM

福島トヨタ自動車株式会社

ふくしま未来農業協同組合

福島民報社

福島民友新聞社

有限会社吾妻印刷

酪王乳業株式会社

(五十音順)

御後援をいただいた企業・団体の皆様

NHK福島放送局

株式会社テレビユー福島

株式会社福島中央テレビ

株式会社福島放送

株式会社ラジオ福島

公益社団法人福島県私立幼稚園・認定こども園連合会

ふくしまFM

福島県高等学校長協会

福島県高等学校PTA連合会

福島県公立学校退職校長会

福島県国公立幼稚園・こども園協議会

福島県小学校長会

福島県私立中等高等学校協会

福島県特別支援学校校長会

福島県中学校長会

福島県特別支援学校PTA連合会

福島県PTA連合会

福島テレビ

福島民報社

福島民友新聞社

(五十音順)

お問い合わせ先

福島県教育庁社会教育課

〒960-8688 福島市杉妻町2番地16

TEL 024-521-7799

FAX 024-521-7974

URL <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70016a/>



ふくしまからはじめよう。

令和元年七月十四日発行

